

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ココモ西尾寄住校		公表日			2025年4月1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境 体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	2		活動フロア・作業フロア・学習室と用途に合わせて場所を確保しています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	2		送迎時になると職員数が手薄になるときがあります。ご家族にも送迎のご協力をお願いしています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	3		段差に関してはスロープにすると活動フロアが狭くなってしまいます。構造上バリアフリーの難しい箇所は段差解消マットを敷くことを検討していきます。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	空気の入れ替えを定期的に行っております。職員も毎朝、各所を掃除するようにしているのとこども達にも日頃から使ったものは元の場所に返すことやクリーン活動を通して清潔にしておくことを伝えています。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	1		学習室がクールダウン室や保健室として使われることがあります。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	月1回の校舎会議で業務改善を提案し実行へと移しています。新しく試みる際には使ってみてどうかと振り返りも行っています。	職員が参画できるように施設内で周知してまいります。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0		毎年の保護者向け評価表の結果を踏まえて施設内で共有、改善を行っております。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	3		現在第三者評価は行っておりませんが外部講師の方や相談支援所さんの相談員さん、学校の先生が来所されることもあり皆様のご意見から業務改善をしています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	研修制度を整備しております。			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0		日々の子供達の様子を記録に残し、保護者面談にてニーズの把握と現状との調整を行い、個別支援計画に反映しております。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0		支援会議等、個別支援計画を共有する場を設け、職員間で統一した支援を行なってまいります。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0		支援会議等、個別支援計画を共有する場を設け、職員間で統一した支援を行なってまいります。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	1		HUGシステムを導入して職員間でアセスメントが確認できるようになっております。終礼にて子ども達の様子を確認しあっています(公休の職員も確認できるように情報共有シートを活用しています)		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0				

療 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ て放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	1		個別支援計画の内容の理解が進むように 共有する場を設けます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支 援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を 行っているか。	8	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた 支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	朝・昼の打ち合わせと終礼で日々の子供達 の様子を共有しております。月1回の校舎 会議でも活動に対して良かった点や改善点 を共有して次の支援に繋げています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善 につなげているか。	8	0	サービス提供記録にて子ども達の様子を 記載させていただいております。終礼や会 議、モニタリングや支援会議を通して支援 の改善に努めて参ります。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直 しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組 み合わせて支援を行っているか。	8	0		再度、ガイドラインを周知し、「4つの基本活 動」を組み合わせて行います。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己 決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との 会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保 育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えている か。	8	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校 時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡）を適切に行っているか。	8	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発 達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	4		保育園等との情報共有はできておりませ んが、相談支援事業所、保護者からの情報 共有を行っております。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事 業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供す る等しているか。	6	2		該当児童はおりませんが、必要に応じて記 録をまとめて渡すことができます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じて スーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	2		現在、児童発達支援センターとの明確な連 携、スーパーバイズを受けることをしていま せん。連携を深めていく取り組みを行いま す。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活 動する機会があるか。	3	4	年に数回、活動にて児童館へ行ったり公園 へ行ったりして地域の子達と関わる時があ ります。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8	0	自立支援協議会に参画し、放デイ連絡会 等で年に4回職員が参加をしております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況 や課題について共通理解を持っているか。	8	0	送迎時に事業所での様子をお伝えし、定期 的な面談を等して現状や課題を共有して おります。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プ ログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修 の機会や情報提供等を行っているか。	7	1		自校舎ではペアレントトレーニングを行なっ ておりませんが、法人内他事業所で実施し ております。また、保護者向けの研修会、 講演会を年に数回実施しております。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明 を行っているか。	8	0	利用前の見学や体験、契約時にご説明さ せていただいております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者 の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえ て、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	定期面談時にモニタリングや個別支援計画の内容を共有し、現在の課題やニーズに応じて修正を行い同意をいただいております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	法人全体で療育相談を行なっております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	1		法人全体でコトモカフェを行い、保護者同士の交流の場を設けております。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	苦情や要望の受付窓口を設置し、対応体制を整備しております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	お便りや活動記録、Instagram等で活動の様子や事業所での取り組みを発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	1	よりずみ模擬喫茶では保護者様、地域の方、相談支援事業所、学校の先生を招待しております。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	各種マニュアルを整備し、研修や訓練を実施しております。	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	BCPを策定し、職員間の共有に努めております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	既往歴や服薬等を面談時に保護者に確認させていただき、情報の共有を行なっております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	アレルギーによる医師の指示書の提出は現在ございませんが、今後、機会があれば対応をいたします。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	安全計画を施設内で周知する研修を行なっております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	安全計画をホームページにアップしております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	ヒヤリハットを記入することを習慣化し、気づきを改善に繋げています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	年に2回の虐待防止研修や定期的な虐待防止事例検討会を実施しております。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0	契約時に身体拘束についての説明を行なっております。	